

## 農村集落部門：夢蛸たぶがわ 2016（枕崎市）

### ○活動主体の概要

- ・名称：夢蛸たぶがわ 2016
- ・代表者：山崎 昭二（やまさき しょうじ）氏



地域住民の自治意識を高めて福祉の増進と青少年の健全育成を願い、他地域との交流を深め教育・文化の振興と活力、ぬくもりにみちた自然豊かな地域づくりを目指している。

### むらの目標・将来像

地域住民と話し合い、協力し地域環境の保全、交流活動を行い、人の絆（心）を紡ぐ活動を目指している。

### 〈活動状況〉



むらづくりの目標を掲げた看板

### 「むらのかたち」の実現に向けた取組

- ・ホタルなどの希少な生物を保全するため、ビオトープの整備に加え、地元の小学生を対象にした生物多様性に関する研修を実施している。
- ・地域住民が一体となり、コスモスやレンゲ等の播種や草刈りを実施するなど、景観保全に貢献している。



ビオトープの創生

### 多様な主体と連携した取組

- ・地区内外の多様な組織と連携し、田布川鬼火焚やホタルと音楽が楽しめる夢蛸コンサートを実施するなど、交流人口の増加や地域の活性化に寄与している。
- ・地区外の養蜂農家と連携し、レンゲや菜の花などの蜜源作物の作付けにより、荒廃農地・遊休農地を再生、利用している。



田布川鬼火焚



遊休農地の再生、利用